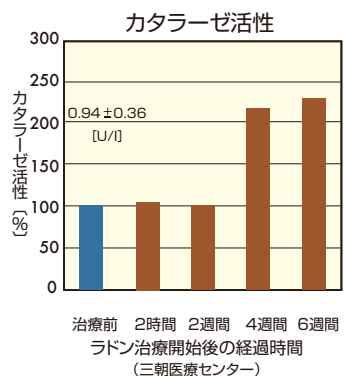
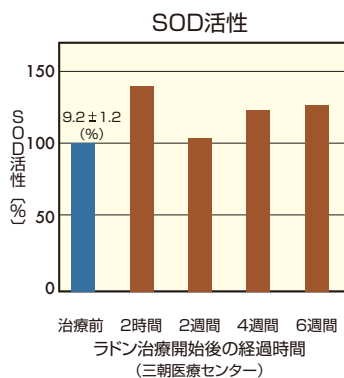


こんな病気に効いた！

活性酸素が引き起こすさまざまな生活習慣病

ラドン吸引によって、抗酸化酵素であるSOD・カタラーゼが飛躍的に増加し、体内の抗酸化機能が高まることで、老化から生活習慣病までさまざまな酸化障害を緩和することがわかりました。



がんの予防・進行の抑制

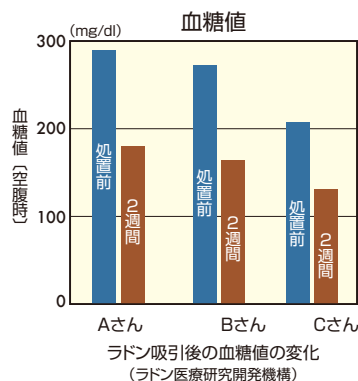
DNAが傷つき、細胞が癌化する原因の90%は活性酸素です。抗酸化機能の高まりは、癌抑制遺伝子p53を増加させ、癌化した細胞を自ら取り除くアポトーシス機能が回復、がんの予防や進行を抑制することがわかりました。

実際にがん患者がラドン吸引を行った結果、共通して言えることは腫瘍マーカー数値の改善、がんの進行がストップ、抗がん剤治療中も体力・気力が充実、ということでした。

しかしながら、ほとんどの患者さんは抗がん剤やサプリメントを同時に使用しているため、ラドン吸引の有効性を特定することはできません。

糖尿病

ラドン吸引後2週間で、血糖値を調整するインスリンが飛躍的に増加し、合わせて血糖値 (GLU) が大幅に減少しました。



※被験者のうち高血糖の方の約7割に改善が見られ、その内特に好結果の方3名を表示しています。

高脂血症・動脈硬化・心筋梗塞

血管や組織に損傷を与え、動脈硬化や心筋梗塞の危険度を示す総コレステロール (TC) と過酸化脂質量の数値が大幅に減少しました。

